

そ の 他



富士松北幼稚園

その他

1 循環型社会の構築のための環境実践事業

市民の環境問題への関心を深めてもらうために、ごみの減量や省エネなどについて学ぶ環境講座を実施しております。

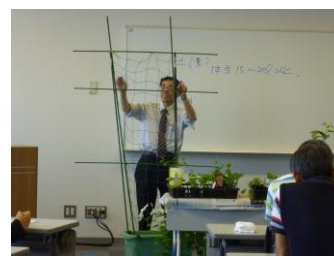
平成14年度から平成23年度までは年間を通して参加してもらうエコファミリー事業を実施し、学校や地域、職場で環境リーダー的な役割を担ってもらえることを期待し、199世帯の家族をエコファミリーとして認定しました。

平成24年度からは、エコファミリーのみを対象としたものではなく、一般市民向けに広く募集をかける環境講座を実施しています。

(1) 平成24年度の事業内容

グリーンカーテンづくり講座 平成24年5月19日(土)

植付けや、水遣り、剪定など初心者向けのメニューを中心とし、実演を交えて、グリーンカーテンの育て方を学びました。



水生生物調査 平成24年7月22日(火)

逢妻川(さくら橋)で調査を行いました。結果は水質基準Ⅱの「少しきたない川」となりました。調査の方法および概要は、第6章P92～93のとおりです。



環境教育施設見学会 平成24年9月15日(土)

施設見学は、「もりの学舎」と「サツキとメイの家」を訪問しました。

「もりの学舎」では、自然とのふれあいからその大切さを学び、「サツキとメイの家」では、昭和30年代の暮らしぶりを知ること、現在の暮らしについて考えるきっかけとなりました。



エコクッキング講座 平成24年11月23日(土)

エコクッキングは、生ごみを減らす調理方法から始め、食器の洗い方まで、環境への負荷を軽減しようとする料理方法のことです。

今回のエコクッキングでは、鍋は水滴を拭いてから火にかけるなどといったエコポイントを学びながら、おひさまハンバーグ、クラムチャウダー、まっちゃんのマーブルケーキを作りました。



環境講演会 平成25年2月16日(土)

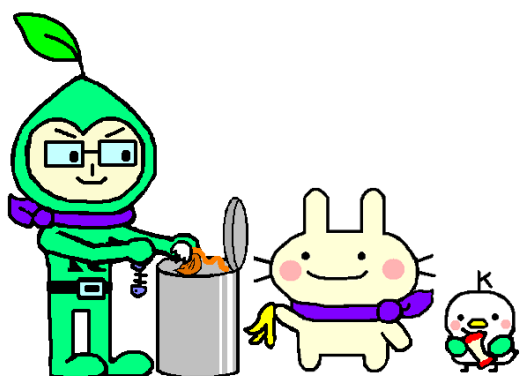
エコロジー氏(お笑い環境士・環境カウンセラー)を招いた講演会を開催し、腹話術を交えて省エネ・節約について学びました。



生ごみ堆肥作り講座 平成25年3月16日(土)

生ごみ処理機がなくても家庭で簡単に生ごみを堆肥にできる方法を学びました。

ブランターと土を使った簡単な処理器を作り、生ごみを堆肥に変え、家庭から出るごみの量を減らします。



(2) 実績

年度	参加家族数	内 容
14年度	28家族	開校式、水生生物調査、施設見学、廃食用油石けんづくり、環境映画上映会、環境家計簿、閉校式
15年度	20家族	開校式、水生生物調査、施設見学、廃食用油石けんづくり、エコクッキング、環境映画上映会、環境家計簿、閉校式
16年度	20家族	開校式、水生生物調査、施設見学、廃食用油石けんづくり、エコクッキング、環境映画上映会、環境家計簿、閉校式
17年度	20家族	開校式、水生生物調査、施設見学、廃食用油石けんづくり、エコクッキング、環境映画上映会、環境家計簿、閉校式
18年度	20家族	開校式、水生生物調査、施設見学、廃食用油石けんづくり、エコクッキング、環境映画上映会、環境家計簿、閉校式
19年度	20家族	開校式、水生生物調査、施設見学、廃食用油石けんづくり、エコクッキング、環境映画上映会、環境家計簿、閉校式
20年度	20家族	開校式、水生生物調査、施設見学、廃食用油石けんづくり、エコクッキング、環境映画上映会、環境家計簿、閉校式
21年度	20家族	開校式、水生生物調査、施設見学、廃食用油石けんづくり、エコクッキング、環境映画上映会、環境家計簿、閉校式
22年度	20家族	開校式、水生生物調査、施設見学、三河湾浄化推進活動、環境フェア、生ごみ堆肥作り、グリーンマップ作り、エコクッキング、環境映画上映会、環境家計簿、閉校式
23年度	11家族	開校式、生ごみ堆肥づくり、水生生物調査、三河湾浄化啓発活動、施設見学、エコクッキング、環境映画上映会、環境家計簿、閉校式

年度	参加人数	内容
24年度	246人	グリーンカーテンづくり講座、水生生物調査、環境教育施設見学会、エコクッキング講座、環境講演会、生ごみ堆肥作り講座

2 環境教育実践事業

刈谷市環境基本計画で設定した分野別環境将来像の1つである「環境教育・学習の先進地をめざすまち」の実現に向け、環境教育・学習を推進いたしました。平成24年度は、グリーンカーテン作り、水生生物調査を実施しております。また、愛知県主催のストップ温暖化教室にも参加しております。

(1) グリーンカーテン作り

グリーンカーテンとは、つる性の植物を窓の外に這わせ、夏の日差しを和らげ、室温の上昇を抑える自然のカーテンです。日が当たると葉の蒸散作用により涼しい風が流れこみ、クーラーなどの使用を減らすことができます。また、同時に二酸化炭素も吸収でき、地球温暖化対策にもなります。

平成24年度は、全幼稚園（18園）、全保育園（12園）、全小学校（15校）、全中学校（6校）で実施し、あさがお、宿根あさがお、ゴーヤ、ヘチマ、風船かずら、るこう草、ナタマメ等を育てました。



(2) 水生生物調査

川の汚れの指標となる水生生物を採取し、身近な川の汚れを実体験として感じてもらうことで、子供たちの水環境保全への意識の向上を図ります。また、水環境保全対策啓発品を配布し、家庭での活用を通じて、子から親への環境教育、生活排水対策につなげることを目的としています。

平成24年度は、4校の小学校で実施いたしました。調査の方法および概要は、第6章P92～93のとおりです。

実施年月日	調査場所	学校名	参加人数	調査結果
24年7月10,11日 9月5日	折戸川	小垣江小学校	85人	少しきたない水
24年7月23日	吹戸川	東刈谷小学校	26人	きたない水
24年8月1日	恩田川	かりがね小学校	19人	大変きたない水
24年8月6日	境川	富士松北小学校	12人	大変きたない水

(3) ストップ温暖化教室

ストップ温暖化教室は、平成19年度より、愛知県の主催で地球温暖化防止及びエコライフの実践の普及啓発を図ることを目的に実施しています。地球温暖化防止活動推進員が講師となり、手回し発電器を用いた発電実験、白熱電球と蛍光灯の消費電力の比較実験などを通じて地球温暖化問題について学びました。

【高学年向け】

実施年月日	学校名	参加人数
24年9月21日	富士松北小学校	54人
24年10月12日	日高小学校	91人
24年11月27, 28日	富士松東小学校	94人

【中学年向け】

実施年月日	学校名	参加人数
24年7月17日	小垣江小学校	85人



(このページは空白です)